

科目名	インターンシップⅢ	形態	実習	開講期	春学期
担当教員	川井 敏生	単位	1	年次	4

＝授業科目の目標＝

劇場や地方自治体の現場で、社会にひらかれた音楽のあり方や地域の課題解決の手段としての音楽のあり方を実際に体験することにより、市民とアートのつなぎ手としてのノウハウを実践的に身につけることを目標とする。インターンシップⅢではこれまでの経験と知識に基づいてより専門的な知識を身につけ即戦力のある人材を目指して就業体験を行う。インターンシップⅣの履修をすることが望ましい。

＝履修の条件と学習の方法＝

- ・インターンシップⅠ～Ⅱの単位を取得していること。
- ・社会人としてのマナーを身につけていること、或いは身につけるよう努力していること。
- ・実務上必要な基礎的PCスキルを持っていること。
- ・卒業後の進路について希望を持っていること、或いは模索していること。
- ・本授業では劇場での就業体験を行う。そのことを理解した上で履修すること。
- ・必ず劇場での就業体験を行うこと。就業体験が夏期休暇や秋期にかかる場合は、単位認定は就業体験後となる。

＝授業内容＝

- 1回 オリエンテーション
- 2回 基礎スキルの復習
- 3回 文化政策学の基礎知識
- 4回 文化経済学の基礎知識
- 5回 アートマネジメントの基礎知識
- 6回 アウトリーチの基礎知識
- 7回 文化芸術に関わる法・制度に関する基礎知識
- 8回 事例検討①
- 9回 事例検討②
- 10回 就業体験先決定
- 11回 事前指導
- 12回 就業体験
- 13回 就業体験
- 14回 春期就業体験報告会
- 15回 春期振り返り

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業への参加態度、社会人としてのマナー及び基礎スキル、劇場における企画・制作・運営に関わる基礎知識の修得度、学外関係者とのコミュニケーション能力、就業体験態度から総合的に評価する。

＝テキスト（必携）＝

特になし